



## 図書館で本を探しましょう

**Q** : 『LIBRARY GUIDE 2012』に蔵書数は53万冊を超え、所蔵雑誌は約4000種（継続中は約2450種）と書いてありました。効果的な探し方のヒントを教えてください。

**A** : 図書を探すためのガイドラインを説明しましょう。「蔵書詳細検索」を開きます。ホームページの「蔵書検索メインページ」と「本学図書館の蔵書詳細検索」からつながります。AND検索を行う場合は単語をスペースで区切ります。OR検索を行う場合は単語を「|」で区切ります。

<p>図書をキーワードから探すとき</p>	<p>蔵書検索画面に記載のとおり、キーワードから探すときには、AND検索を行う場合は単語をスペースで区切ります。OR検索を行う場合は単語を「 」で区切ります。キーワードを正確に知るためには、検索画面上の「データベース」から、辞書機能のある「Japan Knowledge」「KOD」「Britannica」や冊子体の辞書、事典でも確認してください。同じ単語で表記が多様なときは両方で探るかANDやOR検索をしてください。</p>
<p>図書を分類番号からさがすとき</p>	<p>図書館の図書の配架は図書ラベルの数字順です。該当図書の検索結果の詳細画面で分類番号がわかります。たとえば源氏物語は9(文学)91(日本文学)、913(小説)、913.36です。 同じキーワードでも飲食物(民俗学・民族学383.8、家政学596)その他さまざまな範囲に該当しています。分類番号は幅広くあり、多くの図書の詳細画面からの確認が必要です。分類番号から探すと、同じテーマでもキーワードから探せなかった図書が表示されます。 和漢書はNDC、洋書はDDCを使用していますので同じテーマでも数字は同じではありません。図書との確認は資料IDです。</p>
<p>言語区分、コレクションからさがすとき</p>	<p>蔵書検索画面の言語区分、特殊区分、向って右の絞込条件から絞ることができます。</p>
<p>雑誌のタイトルを知りたいとき</p>	<p>蔵書検索画面の絞込条件の雑誌に<input checked="" type="checkbox"/>をいれます。ただし雑誌の個々の記事についてはデータベース検索の「日外Web Service Magazineplus」、「GeNii→CiNii」から完璧にさがすことができます。</p>
<p>図書の目次や定価を知りたいとき</p>	<p>一覧表示から検索結果の詳細画面をひらき外部DBの「NII Webcat Plus」から目次など(一部掲載のないものもあります)、「Kinokuniya BookWeb」から定価などがわかります。</p>
<p>* (アスタリスク半角) について</p>	<p>検索のとき著者でShakespeareの後に*(半角)をいれる、分類で869*(半角)をいれると869.5など、その後のすべてのデータを表示します。</p>
<p>該当の図書が見つからないときはカウンターまで問い合わせてください。</p>	